

林業アカデミー奮闘記

林業アカデミー修学旅行

秋の過ごしやすい季節になり、学生は実習や視察に忙しい日々を過ごしています。今年は若い学生が多く、例年に比べて作業スピードが速いため、実習の準備が大変ですが、インターンシップに向けて少しでも経験を積んでもらえるようサポートしています。

10月には林業アカデミーの修学旅行として林業機械展に参加しました。今年には福井県で開催され、朝3時に林業アカデミーを出発し、10時頃に会場に到着し最新の林業機械を視察しました。在学生の父親が日立建機ブースでデモンストレーションのオペレーターを務めていたため、皆でその妙技を見学しました。他にも最新の林業メカやVRや遠隔操作の機械システムなど、日頃目にする事のない林業機械の数々に目を輝かせていました。

2日目は、曹洞宗の大本山永平寺で半日研修を行い、只管打座を体験しました。道元禅師の想いを少しでも感じ、今後の人生に生かして欲しいと思います。修行を終え心身ともに清らかになったあと、福井県の一押しスポットである恐竜博物館に行きました。

宿泊は、滋賀県大津市にある百人一首で有名な近江神宮の境内にある宿舎に泊まりました。最終日は半日自由時間で、琵琶湖で釣りをしたり、京都市内で抹茶を飲んだり食べ歩きをしたり、各々有意義に時間を使い無事に日南町に戻ってきました。

来年度の学生募集も始まっており、既に9名から応募がありました。1月末には後期試験がありますので、林業を始めたい方はご応募お待ちしております。

【林業アカデミーHPアドレス】 <https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>



月刊 ゴヨゴヨ

皆さん こんにちは！

モンゴルのゾーンモド市出身で交流支援員のノミンです。

今回の「月刊ゴヨゴヨ」は、モンゴルで楽しい思い出が作れる観光地についてご紹介します。



交流支援員 ノミン

モンゴルには、ウランバートル（首都）の北東約70kmの所にテレルジ国立公園があります。ここには大きな亀の形をした面白い岩があり、モンゴルの魅力的な景色がある観光地の一つです。テレルジ国立公園に遊びに来られたら、モンゴルの遊牧生活を体験することができます。テレルジ国立公園はゾーンモド市から近く、観光に便利です。

また、ウランバートルから約50km離れた、テレルジ国立公園の郊外に位置するモンゴル中央県エルデネ町の「ツォンジンボルドグ」にチンギス・ハーンゆかりの場所があります。そこにチンギス・ハーン像テーマパークが建設されました。高さ40メートルを誇る巨大で美しいシルバーチンギス・ハーン騎馬像が見られます。

この騎馬像は、見上げるだけではなく、登ることができます。騎馬像の中にエレベーターがあり、ちょうどチンギス・ハーンがまたがる馬の鞍のあたりまで登ることができます。そこからさらに外に出て、馬の首の付根あたりからたてがみを通り、馬の頭のあたりまで階段で登ることができます。たてがみの頭部にあたるところに展望台があり、とても見晴らしのよい景色と大草原を望むことができます。



チンギス・ハーンの記念日は、「モンゴル誇りデー」として国民的に祝われます。

太陰暦で「冬の最初の元日」とされており、毎年日にちが違います。今年は11月2日がお祝いです。

